

2019年4月5日

株式会社タカミヤ

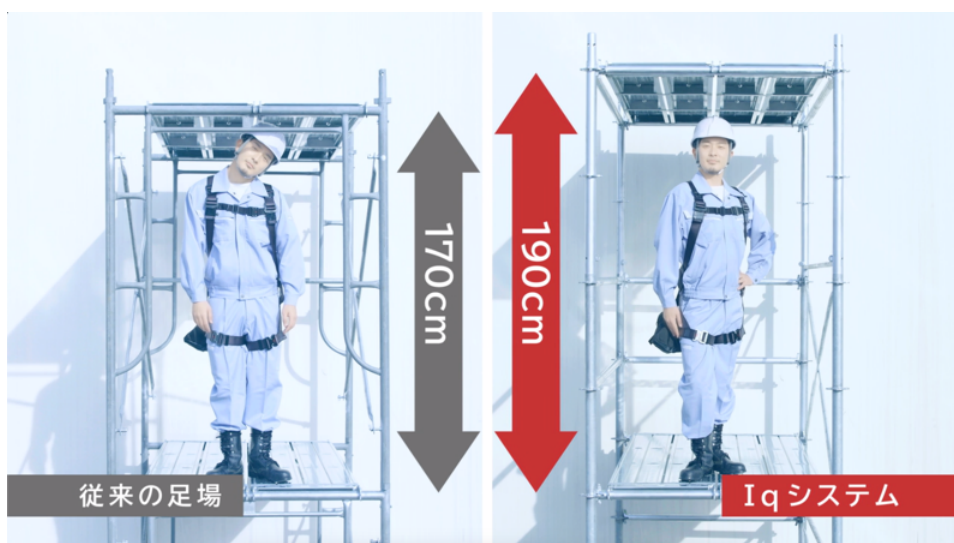
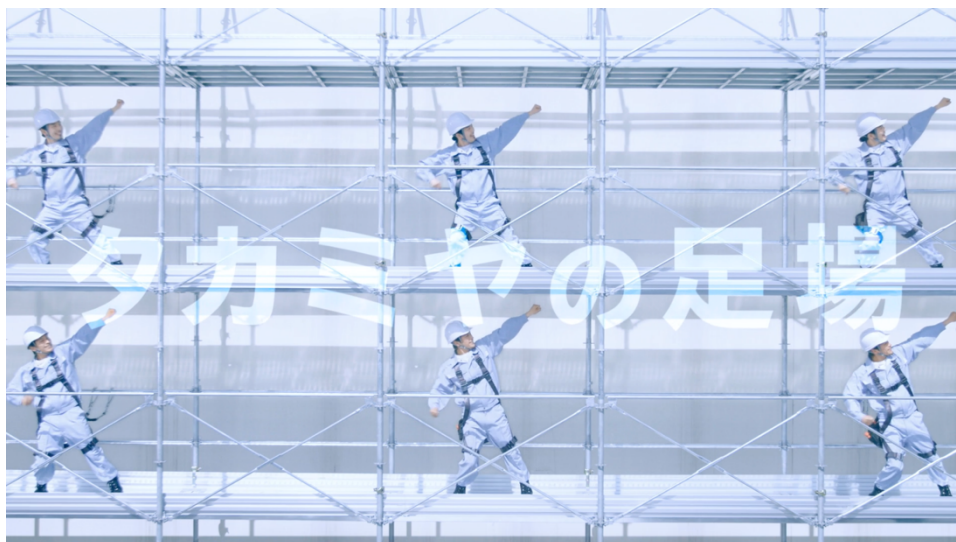
170cm は窮屈？ 190cm は快適で動きやすいから安全！

設立 50 周年の株式会社タカミヤ

新世代足場『Iq システム』の新テレビ CM『踊ってみた篇』放送開始

足場をはじめとする仮設機材の開発・製造・販売・レンタルを行う株式会社タカミヤ（以下タカミヤ、本社：大阪市北区、代表取締役会長兼社長：高宮一雅）は、本年6月の設立50周年に向け新たに制作した次世代足場『Iq システム』のテレビ CM『踊ってみた篇』の放映を開始します。

TBS 系列で毎週日曜日（20:00～20:54）に放送される『消えた天才』への番組提供を行い、同番組内において CM が放送されます。4月7日から CM 放送を開始いたします。当日の番組は放送時間が拡大されますが、CM は 20:00～20:54 の間に放送されます。



働き方改革が進められる昨今において、建設現場でも同様に作業員の安全と快適性を実現する必要があります。快適に作業ができてこそその安全の確保であり、そのためのイノベーションが建設現場にももたらされています。本 CM は、タカミヤが強く提案する“工事現場での作業の安全と快適さ”を、作業員に扮したダンサーが軽やかに動く姿で表現しました。これまでの基準である 170cm 高の足場では窮屈だった姿勢に対して、ゆとりの高さ＝190cm 高の新基準を取り入れた次世代足場『Iq システム』によって、腰や首にかかる作業の負担を軽減できることを表しています。

当社は、2019 年 6 月に設立 50 周年を迎えます。これを機に、4 月 1 日より称号を『株式会社タカミヤ』に変更し、ロゴマークも刷新いたしました。「トランスフォームにより新たな価値を想像し、業界の質的发展を牽引するグループを目指す」というビジョンのもと、まさに質的发展を牽引すべく展開しているのが、次世代足場『Iq システム』です。

株式会社タカミヤ は、この『Iq システム』のテレビ CM 放映を契機とし、足場をはじめとする仮設機材の認知向上と、業界の安全への取り組みについて啓発を進めていきたいと考えています。

<CMの概要>

タイトル 踊ってみた篇 (30 秒)
放映開始日 2019 年 4 月 7 日 (日)
放映地域 全国 (一部、放送されない地域があります。詳しくは番組ホームページをご覧ください)
広告主 株式会社タカミヤ
視聴 URL 弊社ホームページ: <https://www.takamiya.co/corporate/understood/movie/>
Youtube: https://youtu.be/QsOHMsw-R_Y

<株式会社タカミヤ について>

社名 株式会社タカミヤ
代表 高宮 一雅
本社所在地 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワーB27 階
ホームページ <https://www.takamiya.co/>
設立 1969 年 6 月 21 日
資本金 7 億 3,109 万円
従業員数 677 名 (連結従業員数 1,208 名)
事業内容 仮設機材の開発、製造、販売及びレンタル、仮設工事の計画、設計、施工

【本件に関するお問い合わせ先】

■一般の方から 株式会社タカミヤ 経営管理本部 広報・IR室 川畑・加藤
TEL : 06-6375-3918 Mail : pr@takamiya.co

■報道関係者から 広報代理：シェイプウィン株式会社 担当：島・神村
TEL : 03-6427-2298 FAX : 03-6740-2095 Mail : press@shapewin.co.jp